



公民館図書だより

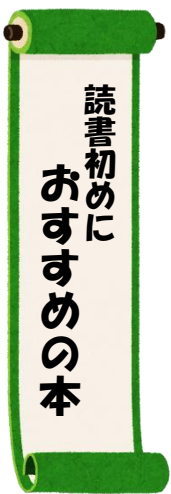
北塩原村公民館 令和5年1月 第10号



あけましておめでとうございます



みなさま良いお正月を迎えられたことと思います。さて、お正月行事もひと段落したところで「読書初め」いたしませんか？公民館図書室では不朽の名作や、近年のベストセラー、歴史小説などなど取り揃えておりますので、ぜひご利用ください☆



『銀河鉄道の夜』著・宮沢賢治 偕成社

誰もが知る名作ですが、意外にも草稿の状態で遺された作品です。

こちらは田原田鶴子さんによるカラーの美しい挿絵も魅力的な1冊です。大人になってから読むと、子どものころとは違った感想を抱くかもしれません。

『容疑者Xの献身』著・東野圭吾 文藝春秋(文春文庫)

直木賞受賞作品です。ガリレオシリーズ初の長編でした。天才数学者が、ある理由から企てた完全犯罪に天才物理学者の湯川が挑みます。公民館蔵書の文庫本は第34刷のものでした。まさに多くの人に読まれているベストセラーですね。

『あんなに あんなに』著・ヨシタケシンスケ ポプラ社

年末年始にお子さんが帰省されたお家もあると思います。こちらは絵本ですが、大人にこそ読んでほしい1冊です。あんなに小さかったのに、あんなに心配したのに、気が付けば子どもは大きくなっていて…そんな様子がユーモラスに描かれています。



「大活字本」あります！

「大活字本」という本をご存知ですか？視力の弱い方や、加齢により文字が読みづらくなった方のために、読みやすく工夫された本です。

普通の本よりも文字が大きく、行間も広く作られています。1ページあたりの文字数が少なくなるので、もともとは1冊の本でも何巻かに分かれることが多いです。

現在所蔵している大活字本は以下の通りです。お気軽にお問い合わせください。

『燃えよ剣』	司馬遼太郎	(全5巻)
『諸葛孔明』	陳舜臣	(全4巻)
『送り火』	重松清	(全2巻)
『四十七人の刺客』	池宮彰一郎	(全3巻)
『機関車先生』	伊集院静	(全2巻)

いずれも埼玉福祉会出版

一般的な文庫本の文字 …「あ」
(9~10ポイント)

大活字本の文字 …「あ」
(14ポイント)

参考：「埼玉福祉会のバリアフリー大活字本」ホームページ





引き続き♪

図書ボランティアさん募集中!

譲与資料を公民館蔵書にする作業をお手伝いして下さる方を募集します。譲与印を押印したり、請求ラベルを付与したりする作業です。お友だちや、お子さんお孫さんとご一緒でも大丈夫です。

9:00~16:00の間で、ご都合の良い時に作業していただけます。ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください。



貸出人気ランキング(一般書)

昨年4月~12月で
貸出が多かった図書を発表します!

1位 『星を掬う』 町田そのこ 中央公論新社

『52 ヘルツのクジラたち』で本屋大賞を受賞した著者の作品。すれ違う母と娘の物語。

2位 『絞め殺しの木』 河崎秋子 小学館

直木賞候補作。昭和初期を北海道で生き抜いた一人の女性の人生を描いた物語。

3位 『寂聴さんに教わったこと』 瀬尾まなほ 講談社

2021年に亡くなった瀬戸内寂聴さんの秘書が綴った寂聴さんとの最後の日々。

※同率3位は他にもありました

今月のミニ展示

今月の展示テーマは、「神社仏閣探訪」です。お正月は初詣に行かれた方もいらっしゃるかもしれませんね。この機会に普段何気なく見ている神社やお寺の本を手にとってみてはいかがでしょうか。



児童書

『調べてみよう!日本の伝統工芸のみりよく 4』

作/一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
こちらの本では、会津地方の漆器「会津塗」と植物のつるや樹皮を材料に作る「奥会津編み組細工」が紹介されています。

それぞれの工芸品の歴史や特徴を調べることができます。他の地域で作られているものと比べながら読むこともできますよ。



えほん

今月のおすすめ 児童書・えほん

『まるいちきゅうのまるいちにち』

編/安野光雅 絵/エリック・カールほか
世界各国9人の著名なアーティストが合作した、美しい絵本です。地球の各地に住む子どもたちの大晦日から元旦にかけての丸一日が描かれています。それぞれの国でのお正月の過ごし方が個性豊かに表現されており、絵本を通して世界の多様性と出会うことができます。